

宮山古墳の 発掘調査成果

令和4年3月20日 於 御所市文化ホール
御所市教育委員会文化財課 金澤雄太

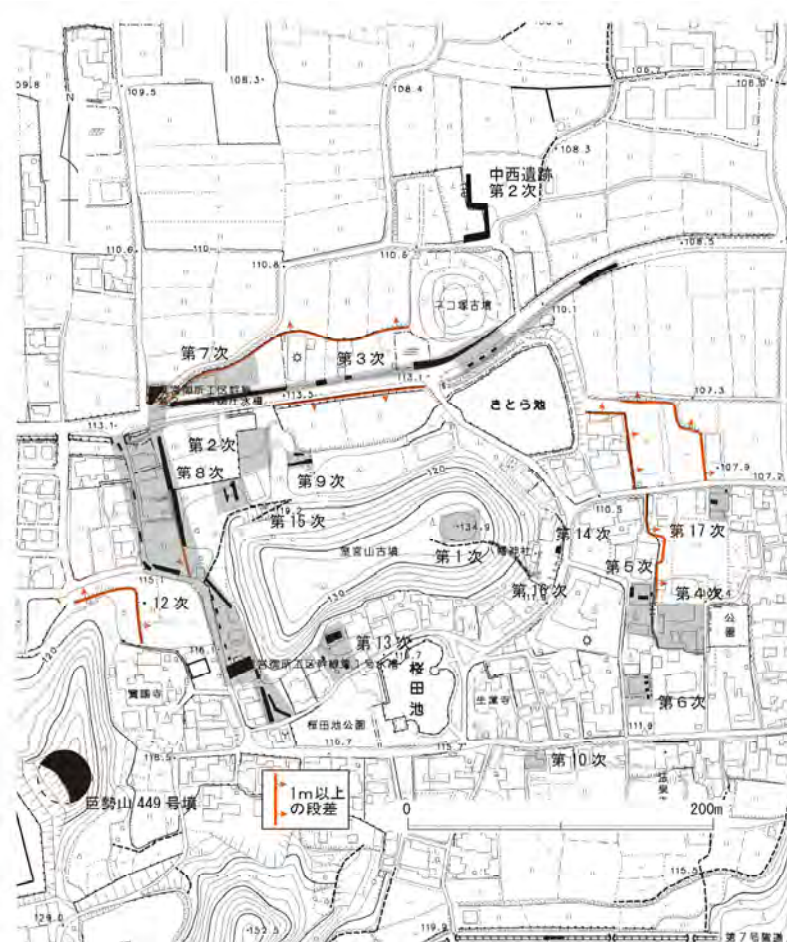
本日の発表内容

1. 宮山古墳の発掘調査の履歴
2. 発掘調査成果等に基づく宮山古墳の墳丘復元



1. 宮山古墳の発掘調査の履歴

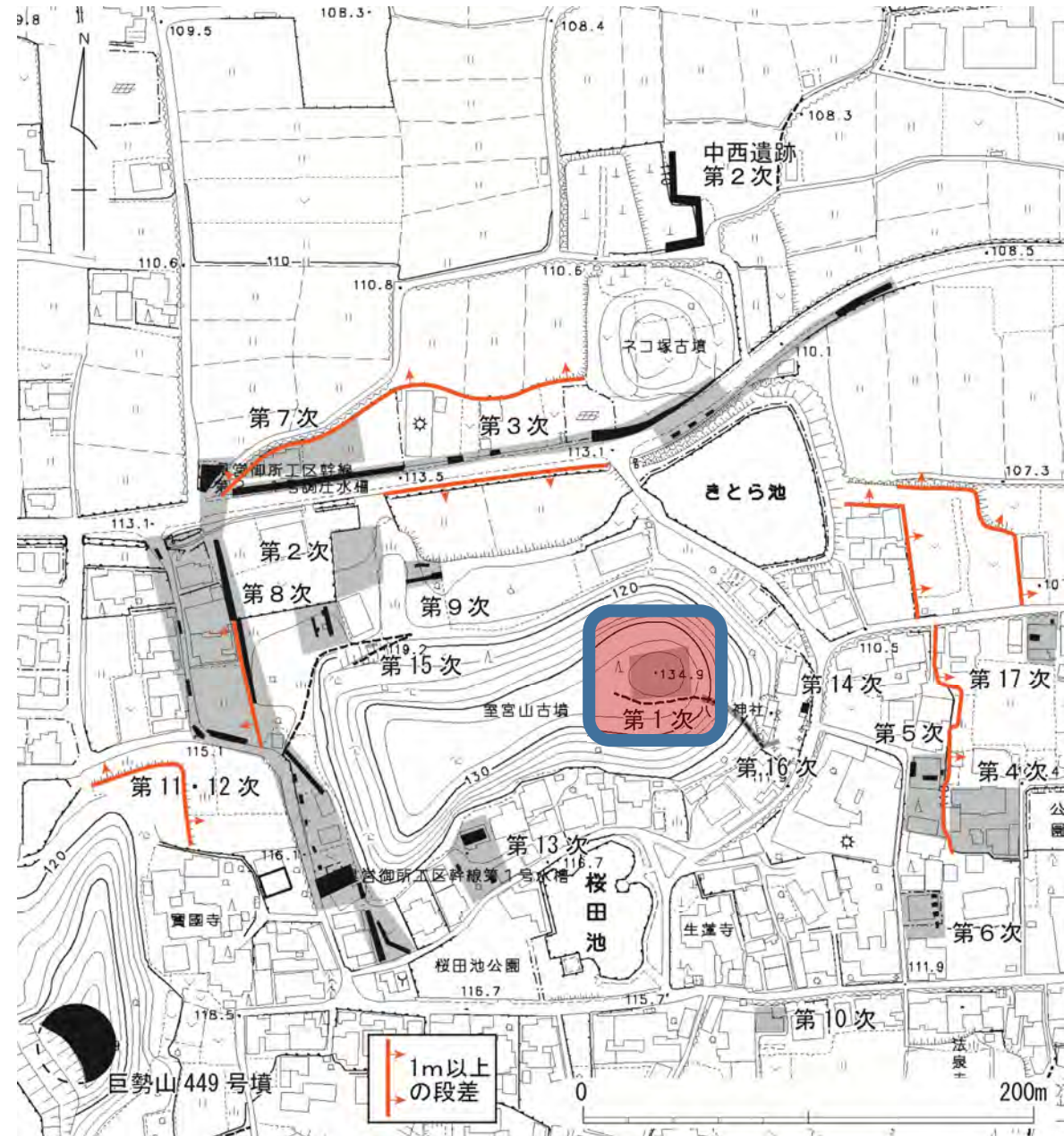
- ・ 計17次の調査。
- ・ 現存する墳丘本体に対する調査は少なく、周辺の小規模な調査が多い。



調査次数	調査地番	調査主体	調査期間	調査種別
1次	室	奈良県教育委員会	S25.05.17~ S25.08.28	発掘調査
2次	室	奈良県立橿原考古学研究所	S46.01.13	発掘調査
3次	室	奈良県立橿原考古学研究所	H01.01.23~ H01.02.28	発掘調査
4次	室1304	御所市教育委員会	H04.02.06	立会調査
5次 (H4-1次)	室字堤1317	御所市教育委員会	H05.02.18	発掘調査
6次 (H5-1次)	室字馬場 1272-1	御所市教育委員会	H05.05.13	発掘調査
7次 (H5-2次)		御所市教育委員会	H05	立会調査
8次 (H7-1次)	室7	御所市教育委員会	H07.03.13~ H07.03.31	発掘調査
9次 (H8-1次)	室1340-1・ 1340-2	御所市教育委員会	H09.03.17~ H09.03.31	発掘調査
10次 (H11-1次)	室1255-1	御所市教育委員会	H11.09.20~ H11.09.21	発掘調査
11次	室	奈良県立橿原考古学研究所	H18.12.18~ H19.02.28	発掘調査
12次	室	奈良県立橿原考古学研究所	H20.01.22~ H20.02.20	立会調査
13次 (H21-1次)	室1351の一部	御所市教育委員会	H21.10.26~ H21.10.30	発掘調査
14次 (H22-1次)	室1322	御所市教育委員会	H22.07.16~ H22.08.02	立会調査
15次 (H22-2次)	室1339	御所市教育委員会	H22.11.19	立会調査
16次 (H22-3次)	室1322	御所市教育委員会	H23.01.11~ H23.01.14	立会調査
17次 (H27-1次)	室1295	御所市教育委員会	H27.11.19~ H27.11.20	発掘調査

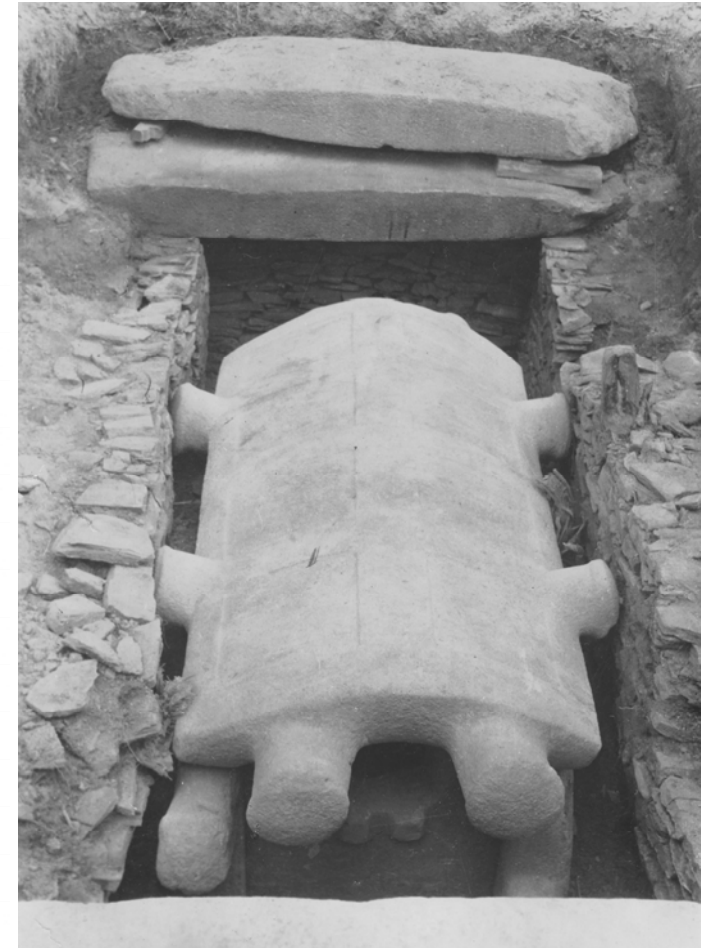
第1次調査

- 昭和25年、後円部南石室が盗掘されたことを契機に宮山古墳初めての発掘調査が行われた。
- 板石積みの竪穴式石槨の中に巨大な組み合わせ式の長持形石棺が納められる。



第1次調査

- ・ 蓋石の各辺に2つの縄掛突起。
- ・ 上面には8つの区画に分ける亀甲形の彫り込み



第1次調査

- ・ 豊富な副葬品
- ・ 盗掘後の調査でありながら、多種多様な遺物が出土しており、豪華な副葬品が本来納められていたことが想定できる。



第1次調査



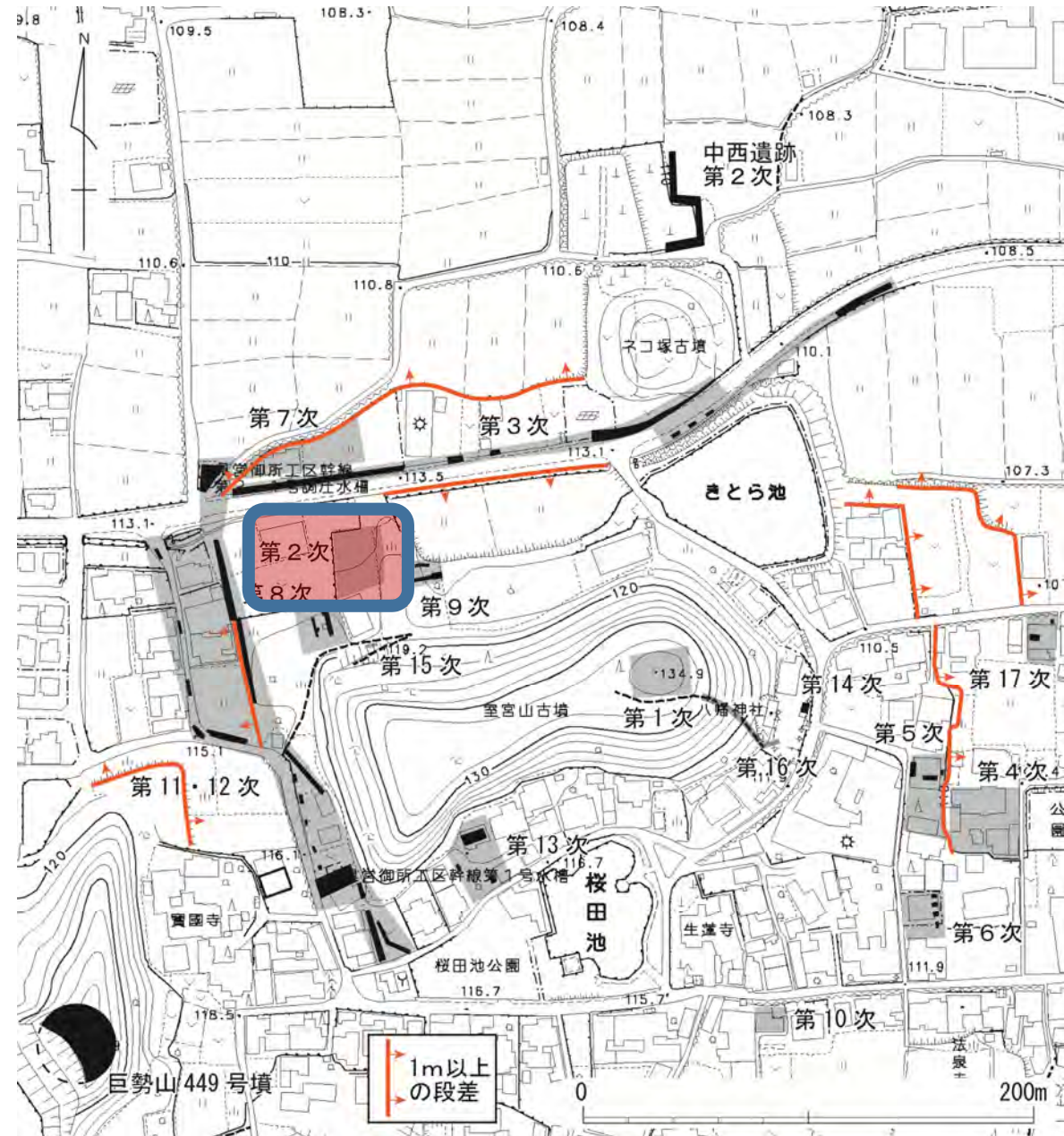
第1次調査

- ・ 後円部石室を取り囲む形象埴輪群



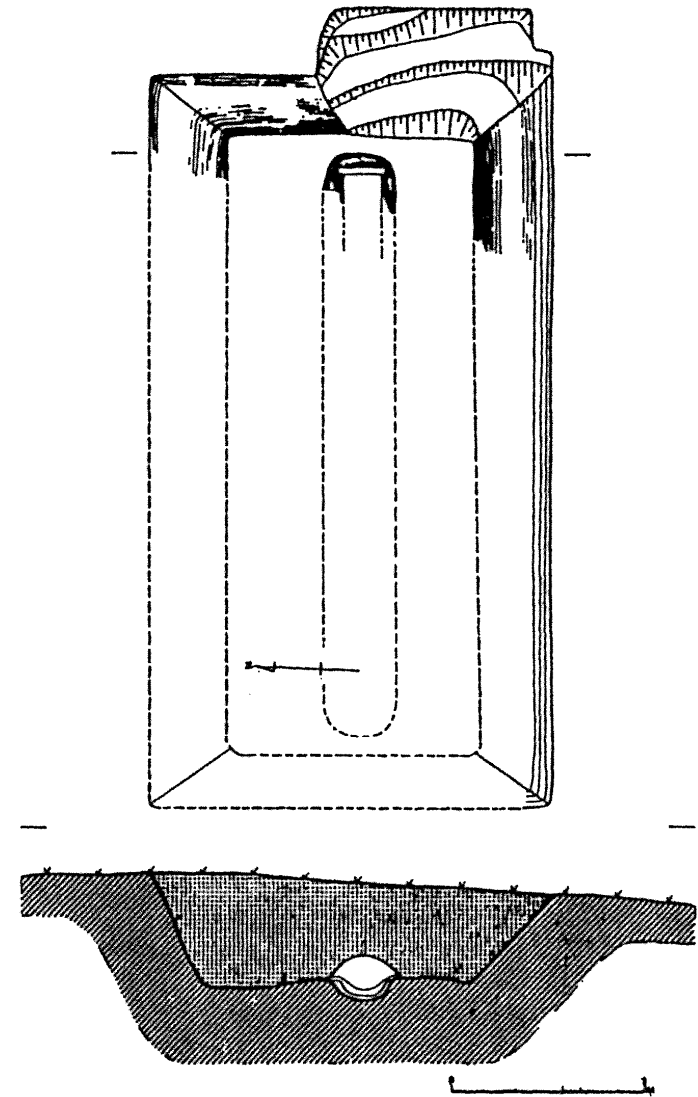
第2次調査

- ・昭和46年、奈良県の技師が文化財のパトロール中に宮山古墳の前方部北側が削られている現場を発見。
- ・削られた墳丘に粘土槨の断面が露出していたため、緊急調査を行った。
- ・前方部北側に取り付く造出の実態が明らかとなる。



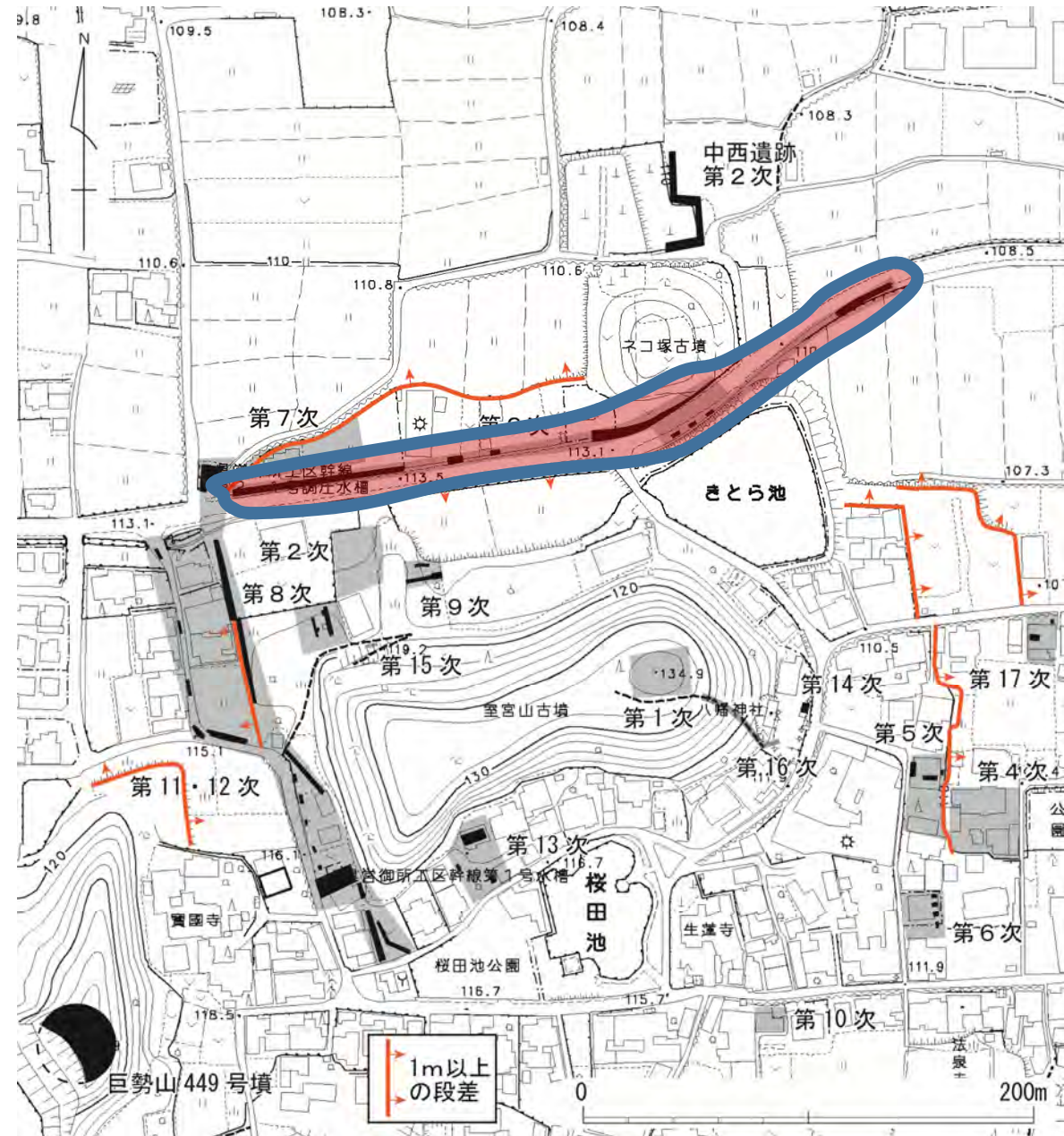
第2次調査

- ・ 復元できる長さ8.6m前後の長大な木管を納めた粘土槨。
- ・ 古い時期に多く認められる礫敷きや排水溝を有しない簡素な構造。
- ・ 革製冑（かぶと）や短甲、鉄剣、鉄鏃などの破片が出土。



第3次調査

- 平成元年、国道309号線関連で行われた奈良県の調査。
- 古墳北側の堤は南から北へ延びる谷地形を埋め立てる大規模な造成工事を伴うことや陪冢ネコ塚古墳に関する知見が得られた。
- 堤の下層から出土した土器（古墳時代前期後半～末）により、宮山古墳築造の上限をおさえる成果としても重要。

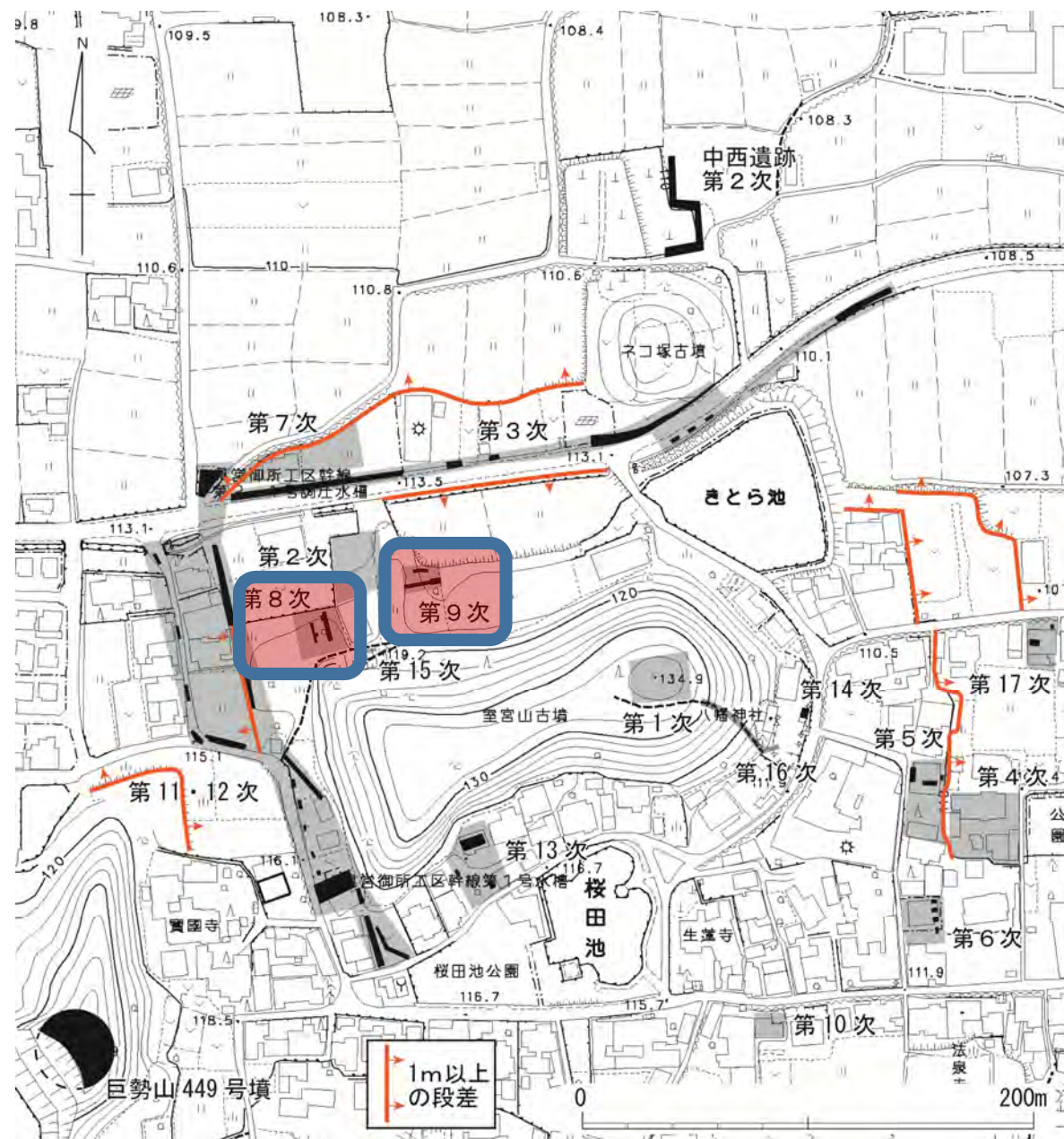


第3次調査



第8・9次調査

- ・平成7・9年に御所市が行った、墳丘の範囲確認調査。
- ・2次調査で粘土槨の存在が明らかとなっていた前方部北側造出の規模や形状が判明。



第8次調査



第8次調査



第9次調査

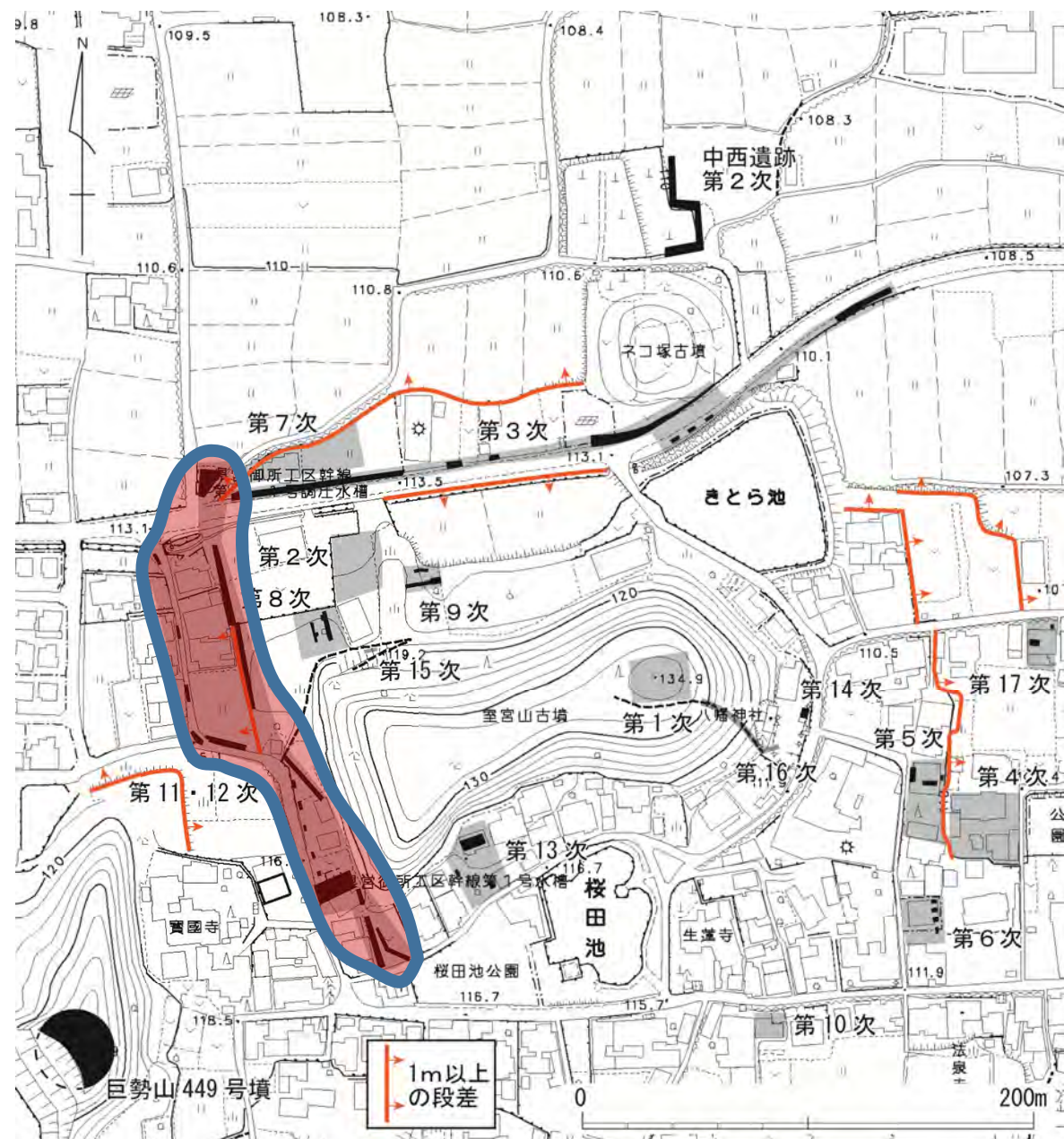


第9次調査



第11・12次調査

- 平成18・19年度に御奈良県が行った、吉野川分水の改修工事に伴う発掘・立会調査。
- ごく小規模な調査ではあったものの。前方部1段目の葺石が部分的に残存する状況が確認され、墳丘の規模や形状に関する知見が得られた。

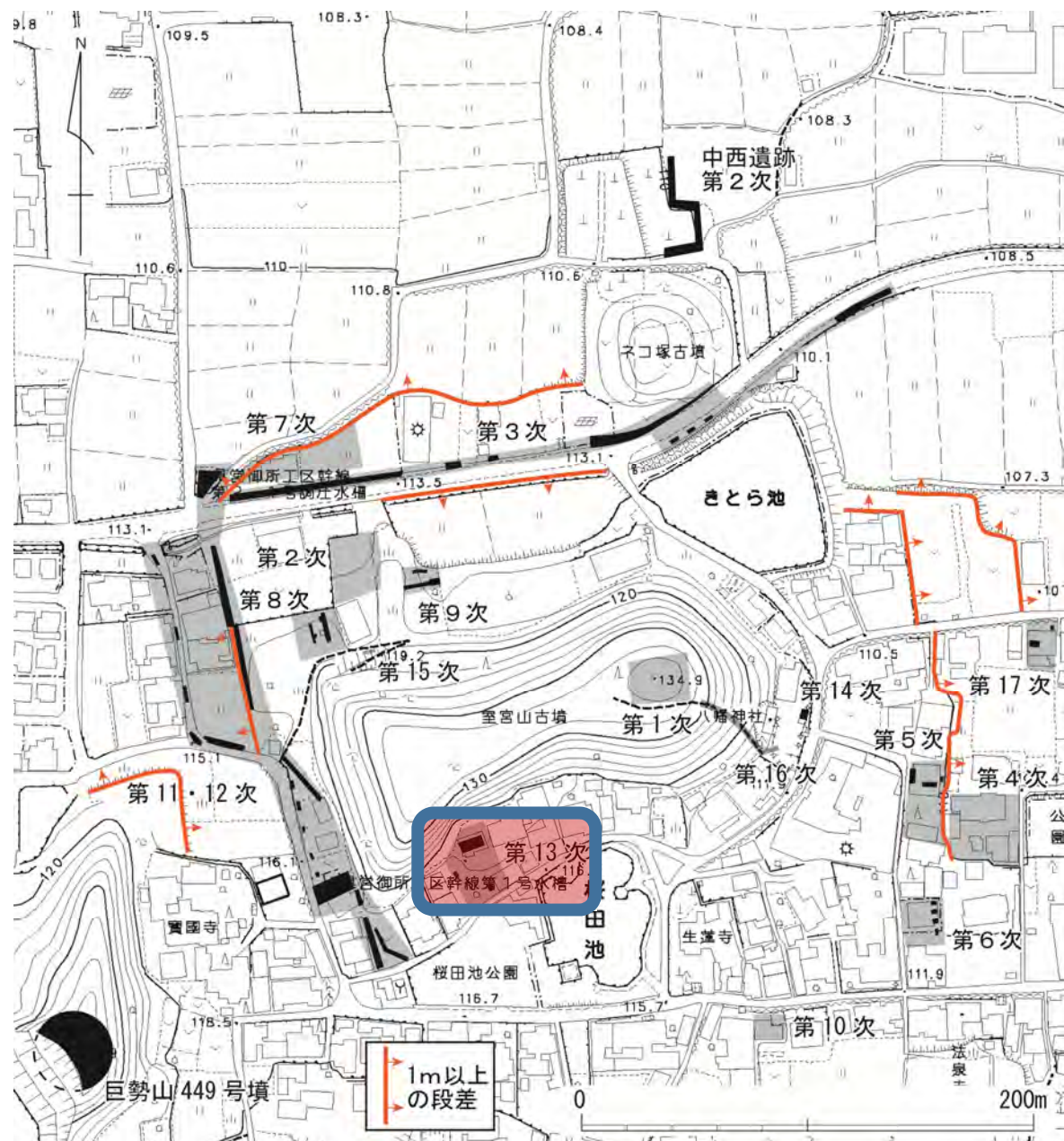


第11・12次調査



第13次調査

- ・平成21年に御所市が行った、個人住宅の建築に伴う発掘調査。
- ・前方部の南側面にも北側面と同様に造出が存在する可能性を高める所見が得られた。



番外：平成10年台風7号被害による出土品



番外：平成10年台風7号被害による出土品

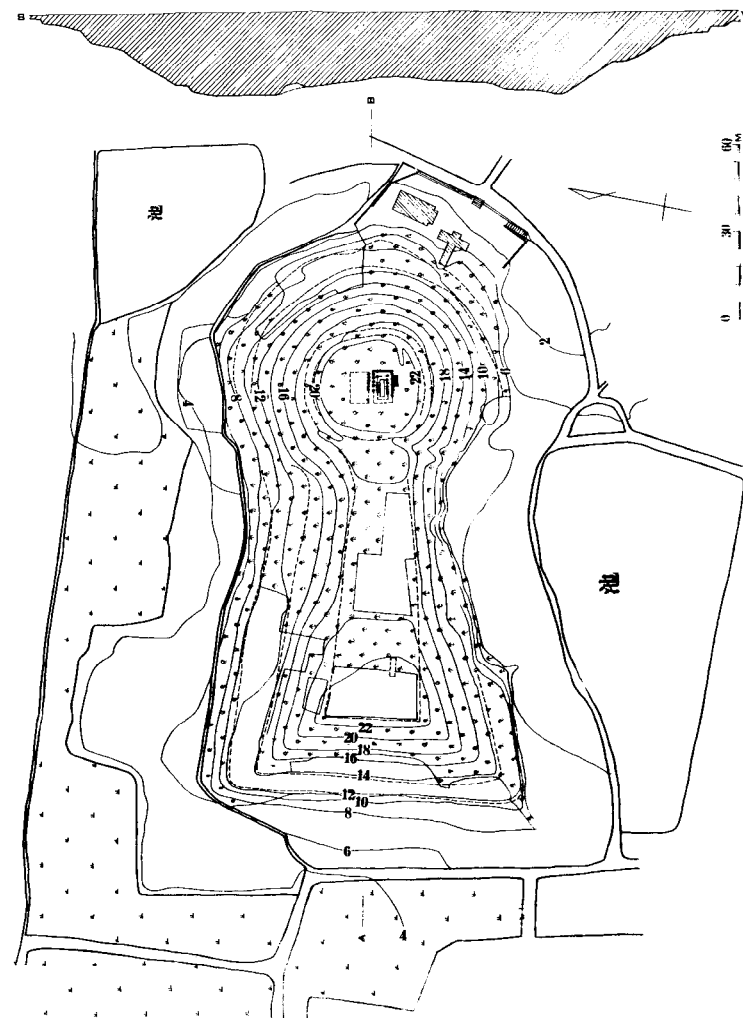
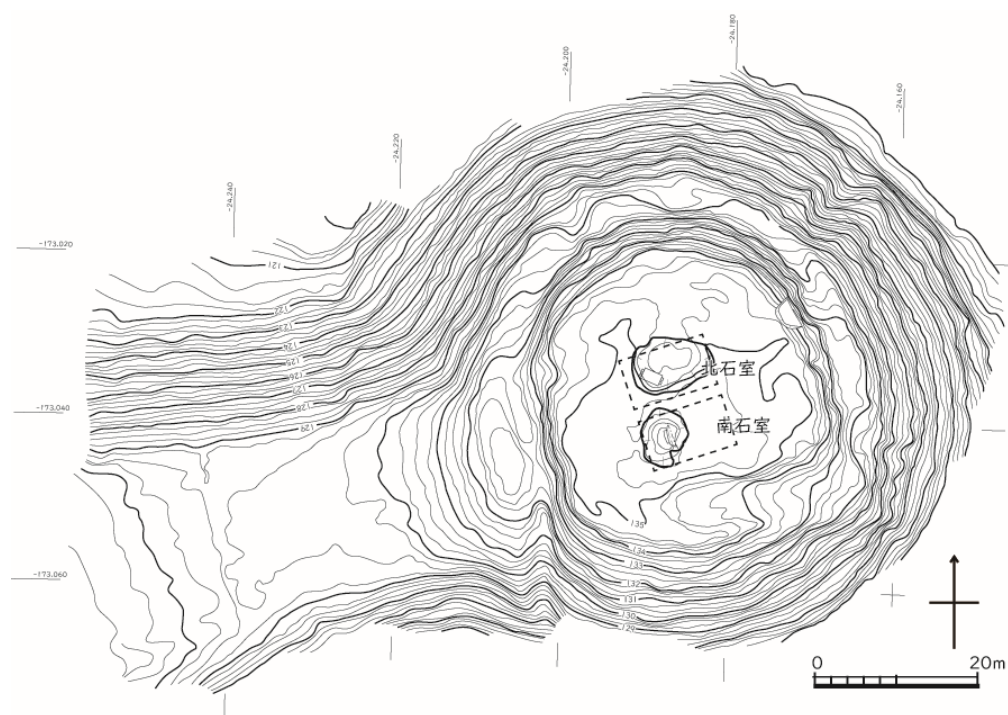
宮山古墳出土 舟形土器



韓国 慶尚南道馬山
縣洞遺跡出土

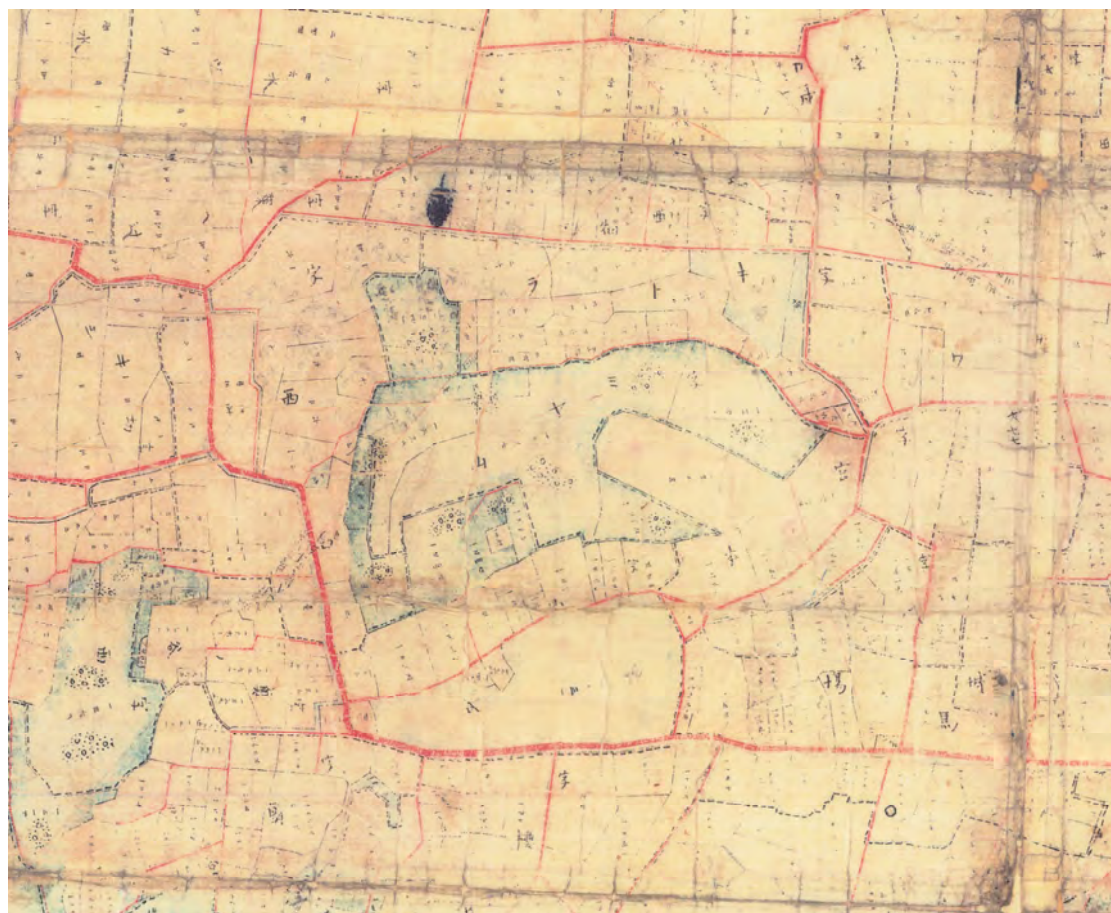
2. 発掘調査成果等に基づく宮山古墳の墳丘復元

- 墳丘測量図や発掘調査成果、過去の地籍図などから考える。



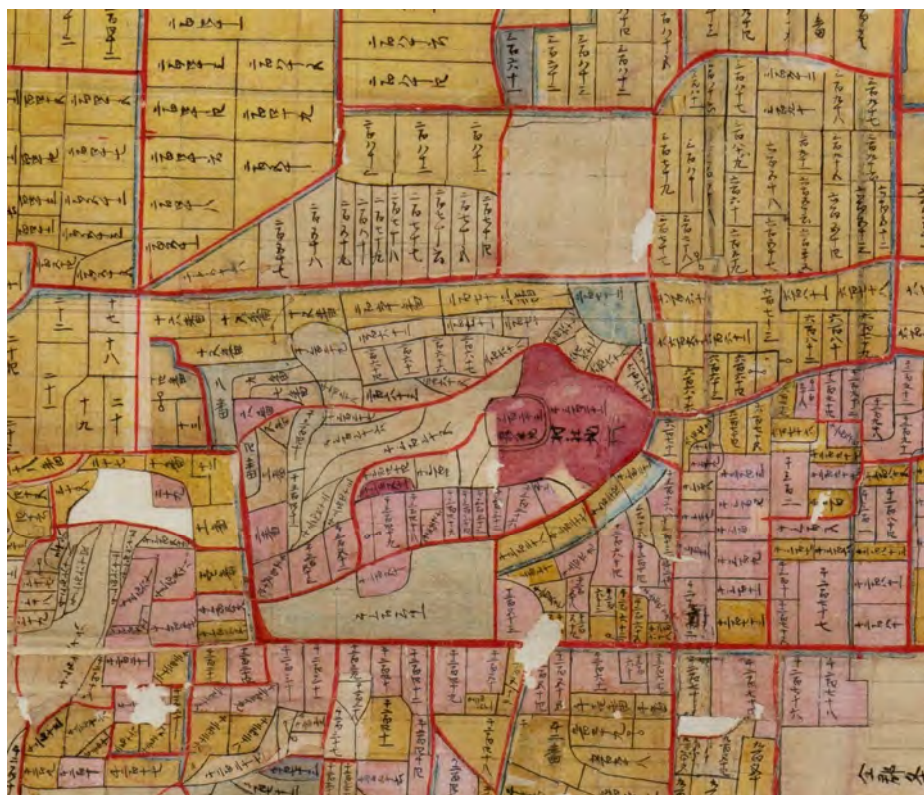
2. 発掘調査成果等に基づく宮山古墳の墳丘復元

- ・ 明治23年の地籍図



2. 発掘調査成果等に基づく宮山古墳の墳丘復元

- 年代不明の地籍図

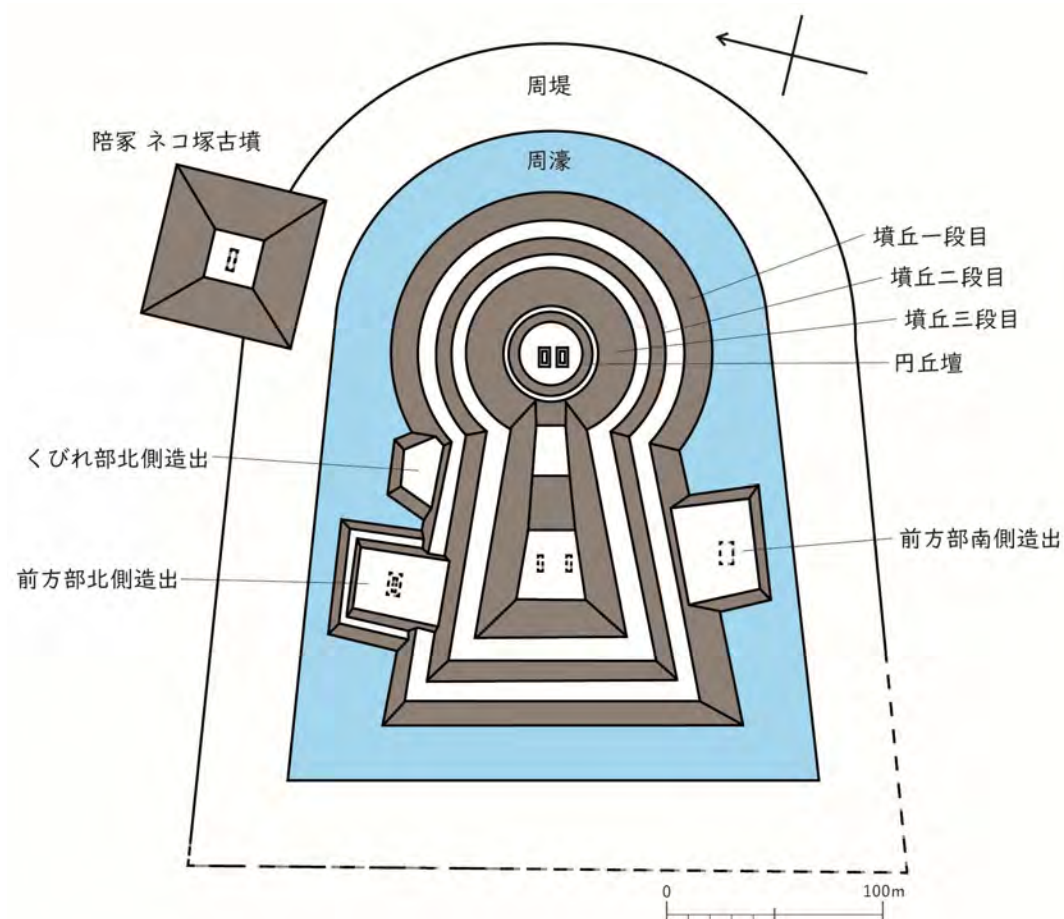


2. 発掘調査成果等に基づく宮山古墳の墳丘復元

- 後円部 3 段+円丘段、前方部 3 段
- 前方部の南北側面および北側くびれ部に計 3 つの造出
- 周堤にのる陪冢ネコ塚古墳

課題

- 後円部の規模が不明確
- 階段状周濠（渡土手）の可能性
- 南・西側の周濠や周堤の復元が十分ではない



ご静聴ありがとうございました。

